Computer Sewing Machine EXIMA XS-10000

使用の手びき 型式:XS-10000



SINGER

このミシンを安全にお使いいただくため、この「使用の手びき」をご使用の前に必ずお読みください。 「使用の手びき」は手元に保管し、末長くご活用ください。 このたびは、シンガーミシンをお買い上げいただき、ありがとうございます。

このミシンは、直線ぬいやジグザグぬいはもちろん、模様ぬいや文字ぬい、ホームソーイングに必要 なぬいが簡単にできる家庭用コンピュータミシンです。

このミシンの特長をご理解していただき、正しくお使いいただくために、まずこの「使用の手びき」 をよくお読みください。

「使用の手びき」は、保証書と共に大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

このミシンを安全にご使用していただくために、以下のことがらを必ず守ってください。 このミシンは、日本国内向け、家庭用です。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

🚫 このマークは、禁止を表します。







ミシンの取り扱い

シンナーやベンジンなどでふかないでください。
 汚れたら、やわらかい布に中性洗剤を少し含ませて、よくふき取ってください。



低温の場所から出したときは、普通の温度になじむまで、しばらく置いてください。
 時間がたてば正常に作動するようになります。
 保管は、なるべく寒いところをさけてください。



シンガーは、皆様に常に最新の裁縫性能を提供するために、必要に応じてこのミシンの外観、デザインまたは、付属品を変更することがあります。

ミシンカバー

ミシンカバーは、ミシンのハンドルを倒したま まかぶせます。

(ご注意:付属のルーペは、取り外してください。11ページ参照)

ミシンカバーの扉を開くと、この「使用の手び き」がしまえるようになっています。

ミシンカバーをふくときは、きれいなやわらか い布をお使いください。

*ミシンカバーの中にある緩衝材は取り外さな いでください。



もくじ

始	安全にご使用いただくために 表紙裏	
め	ミシンの取り扱い2	
に	ミシンカバー2	
	各部の名称4	
	付属品・補助テーブル	
_	補助テーブルの開け方6	
谷	補助テーブルの取り外し方	<i>(</i>)
÷7	│ 付属品	
部	電源の入れ方	
-	フットコントローラー	ろ
0)	押えと押えホルダーの取りかえ方	
夂	押えの取りかえ方	
14	押えホルダーの外し方	しい
称	糸と針の選び方9	
1.07	計 り 200 0 0 0	
٤	各部のはたらき 10	ろ
	スタート・ストップボタン 10	
は	押え ト げ レ バ ー	
	ドロップフィードレバー 10	te
た	スピード調節つまみ	
	糸切りボタン 11	
5	#え圧ダイヤル 11	xh
4	返しぬいボタン 11	
రే	針上下・クイックスローボタン	
	ルーペの使い方 11	- 13
	ホーム画面	0.
(基 い	ガイドの使い方	
本い	ぬい模様の選び方(基本ぬい・実用ぬい)…14	+
∾保い 送	基本ぬいの選び方14	л
・1* 実の	実用ぬいの選び方14	
角選	編集画面(ふり幅、長さ)	
いび	編集画面(反転、伸長)	
一方	自動糸調子	
	下糸の準備 18	
上冬	ボビンの取り出し方18	~
•	下糸の巻き方18	ミシ
下	ボビンのセット	シ
米の	上糸の準備	のお
進	上糸のかけ方 20	手
備	糸通しの使い方 21	人 れ
	ぬってみましょう	ر کړ
82	ぬい始め~ぬい終わり	5
2	返しぬい	模样
7	自動止めぬい、自動糸切り	1求
み	ぬい方向の変え方24	覧
ま	厚地のぬい始め24	修知
し	段ぬい	理書
よ	糸切りボタンを使わないとき	サ,
う	下糸を長くとってぬい始めたいとき…25	
		E

	地ぬい(直線ぬい)	26
	自動返しぬい付直線ぬい	26
	伸縮ぬい	27
	マンジン キャン・シング シング キャン・シング キャン・シン シン シ	27
		27
	1甲稲5虫1じぬし)	28
	手ぬい風キルトステッチ	28
	点線ジグザグぬい(つくろいぬい)	29
	フリーアームぬい	29
	ふちかがりぬい (たち目かがり)	30
	きつけかい (ブラインドフテッチ)	21
		20
		32
	ホタン付け	34
	根巻き付きボタン付け	35
	アイレット(はと目穴)	35
	かん止め・つくろいぬい	36
	スカラップ ステッチ	37
	パッチローク	38
	バッテン シ	20
		38
	ヒンタック	39
	飾りぬい	39
	ファスナー付け(つき合わせ・脇あき)	40
	つき合わせ	40
	脇あき	41
	樟様/文字ぬ()	42
	荷様/立字の選び方	42
	横様/女うの迭075	12
	僕塚/ 文丁の唯心 描述/立つの話]	40
		40
		43
	模様/文字の編集	44
	模様/文字の呼び出し	46
	ぬいあがり確認	46
	メモリー保存と読み出し	47
	模様/文字のぬい方	48
	ぬい状態表示機能	49
	例	50
	キルティングぬい	52
	+刑テーブルの取け付け方	53
		50
	ぬい日の形の調金	55
	ミンノのの手入れ	54
	掃除	54
	お知らせメッセージ	56
	不調の原因と処置	57
	ぬい模様一覧	58
	基本ぬい	58
	実用ぬ()	58
	樟様ぬ()	59
	 、 <th>60</th>	60
	ステロレーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	60
IJ	************************************	02
튜	の向い合わせまにはこ相談先	03
-	ミンンの仕様	63
)	修理サービス要領	64
2	保証書裏表	そ 紙
		З

は た ら き (基本ぬい・実用ぬい) の上 糸 準・ 下 備糸 ぬってみましょう いろいろなぬい方 ミシンのお手入れ ぬい模様 ____ 覧 修理・サービス別 売 り 品

各部の名称



各部の名称



付属品・補助テーブル

補付 助 テ属 ブ

ル品

●補助テーブルの開け方

A. 前フタ

テーブルの左側に指をかけ、手前に倒します。 B. 後フタ

テーブル左後方の凸部に指をかけ、引き上げます。

●補助テーブルの取り外し方

テーブルの左下に指をかけて、左に引きます。 取り付けは、テーブルのツメがミシンに入るように合 わせ、右にすべり込ませます。

●付属品

一部の付属品は補助テーブルの中に入っています。 押えには、わかりやすいようにそれぞれ記号がついて います。(ボタン付け、キルティング押えを除く)



電源の入れ方

ください。



源の入れ方

雷

押えと押えホルダーの取りかえ方

注意:ケガ防止のために;





OFF

ピンがみぞにはまります。 もし、完全にはまらないときは、押え解除ボタン を押してみてください。

●押えホルダーの外し方

お手入れをするときや、キルティング押え(52ページ)を取り付けるときは、押えホルダーを外しま す。

1 ます。

押えホルダー止ネジ をゆるめます。

| 押えを外し 💫 付属のドライバーで 🚯 取り付けるときは、押えホル 🕢 付属のドライバーで ダーを押え棒の下から突き当 たるまで持ち上げます。

押えホルダー止ネジ をしっかりしめます。



前項「押えの取りかえ ホルダーが外れます。 方」参照

糸と針の選び方

糸と針は、布地の種類や厚さに合わせて選びます。

	布地の種類	糸の番号(番手)	針の番号	模様(直線)とぬい目長さ
薄地	薄地ジョーゼット、ボイル、オーガン ディー、タフタ、絹布など。	線 80~100 絹 60~80 化繊糸 80~100	9~11番	1 2 3 4 ぬい目長さ ねい目長さ
普通地	ギンガム、ピケ、リンネル、さらさ木 綿、薄手のコーデュロイ、サテン、別 珍、一般服地など。	線 50~80 絹 50 化繊糸 50~80	11~14番	1 2 3 4 ぬい目長さ 2.0~3.0 ↓ 2.0~3.0
厚地	ギャパジン、ツィード、デニム、キル ティング、コーデュロイなど。	綿 30~50 絹 50 化繊糸 30~60	14~16番	1 2 3 4 ぬい目長さ 2.0~4.0 2.0~4.0
伸縮性 の布地	ダブルニット、トリコット、スパン デックス、ジャージなど。	化繊糸 50~80 絹 50 ニット用糸	11~14番 ニット用針	5 6 7 8 4 7 7 6 5 ≡ ≡ ≡ • • •

針の取りかえ方



針の取りかえ方

各部のはたらき





ルーペを太陽光の直接当たる場所に放置しないでください。火災の原因になります。

ホーム画面

ミシンの電源を入れると、案内窓には、ホーム画面が表示されます。 このミシンの操作は、このホーム画面から始まります。

実用ぬいボタン このボタンを押して、実 用ぬいを選んでいきま す。選び方は、14ペー ジをご覧ください。

模様/文字ボタン このボタンを押して、模 様/文字を選んでいきま す。模様/文字は、組み 合わせてぬうことができ ます。 選び方は、42 ページをご覧ください。

メモリー読み出しボタン このミシンは、組み合わせ た模様/文字を記憶させる ことができます。 記憶させた模様/文字を読 み出すには、このボタンを 押します。(47ページ参 照)

ガイドボタン

このミシンの「下糸巻き、 下糸のセット、上糸かけ、 押えの取りかえ方 | につい て知ることができます。 (次ページ参照)

ご注意: 案内窓は、あまり強く押さないでください。 また、とがった物で操作しないでください。 故障の原因となります。

実用ぬい

模様/文字

メモリー読み出し

ガイド

0

設定



基本ぬいボタン

このボタンを押せばい つでもホーム画面に戻 ることができます。

戻るボタン

このボタンを押すと一 つ前の操作手順に戻る ことができます。 お知らせ 基本ぬいを押した後に戻るボ タンを押したときは、模様-覧画面になります。

設定ボタン

このミシンのボタンを押したときの操作音や、音声の大きさを変えることができます。

ビープ音量

ボタンを押したときの音量を変えます。

音声音量

操作ガイド(次ページ参照)の音声や、起動音、誤った操作をしたときの メッセージの音量を変えます。

それぞれ+ボタンで大きく、-ボタンで小さくなります。

設定が終わったらホームボタンか、戻るボタンでホーム画面に戻ります。 ご注意:

- ●設定画面のままで電源を切ると、設定が記憶されず、次に電源を入れ たときには、設定前に戻ります。
- ●安全のため、誤った操作をしたときの警告音は、消すことができません。



ガイドの使い方

ホーム画面から、ガイドボタンを押すと、このミシンの「下糸巻き、下糸のセット、上糸かけ、押えの取りかえ方」について案内窓を見ながら知ることができます。



ガイドの使い方

` ホーム **▲**戻る

引き出します。

44

ぬい模様の選び方(基本ぬい・実用ぬい)

このミシンでぬえるぬい模様が、トップカバーの内側と、この「使用の手びき」の58 ページ「ぬい模 様一覧」に表示してあります。

ぬい模様は、いろいろな用途に使われる基本ぬい、実用ぬいと、組み合わせて装飾的なぬいに用いる 模様/文字ぬいとに分けられています。

ここでは、基本ぬい、実用ぬいの選び方について説明します。模様/文字ぬいの選び方は、42ページを ご覧ください。



ホーム

◀戻る

A

4

ホーム

◀戻る

(基本ぬい・実用ぬいぬい模様の選び・

方

ホーム

◀戻る

●模様編集画面(ふり幅、長さ) 実用ぬいを選ぶと、案内窓には、模様編集画面(ふり幅、長さ)が表示されます。



幅・長さは、ぬいながら変更できます。

い模様も同時に変わります。

●模様編集画面(反転、伸長)
反転、伸長ボタンを押すと反転、伸長画面になります。



- 反転ぬいや伸長(2倍ぬい)ができる模様は、トップカバー内側や、この「使用の手びき」の58 ページ「ぬい模様一覧」に表示してあります。
- 反転ぬい、伸長(2倍ぬい)ができない模様は、ボタンが表示されません。
- ぬいながら、反転、伸長を変えることはできません。

(基本ぬい・実用ぬい)

自動糸調子

●模様編集画面(糸調子)

このミシンは、上糸調子をぬい模様に合わせて自動設定値に調節します。

上糸調子を変えてぬいたいときは、模様編集画面の糸調子ボタンを押して糸調子画面にします。 ぬい模様の名前や用途



自 動 糸 調 子

下糸の準備



下糸の準備



糸がたるまないようにしながら、ボビンに 右回りに4、5回、巻き付けます。 る ボビン受けの糸案内にかけ、左回りに糸を 引き、糸切りで切ります。





左回りに引くだけで、糸が糸切りにかかり切れます。

7 スタートボタンを押します。

巻き終わったら、糸を切り、糸巻き軸を左に
 戻して、ボビンを外します。



の上 糸 ・ 下 糸

糸がいっぱいに巻かれると、糸巻きストッパーがはたら いて、自動的にストップします。

●ボビンのセット ---

む
ボビンを、糸が左回りになるようにして、ボビンケースに入れます。



糸の方向を間違えないように注意してください。

●みぞに沿って、上から下に通し、右に引いて、糸切りで切ります。

糸案内

右手で、ボビンをかるく押え、左手で、

糸を糸案内に引っかけます。

ボビンカバー左側のツメをみぞに差し込み、 右側を軽く押して取り付けます。



●お知らせ:

このミシンは、下糸を引き上げなくても、このままでぬい始めることが出来ます。 もし、下糸を引き上げてぬいたいときは、25ページを参照してください。

上糸の準備



上糸の準備



糸通しが戻り、糸が輪になって針穴を通ります。

上糸の

準備



布のないときや、糸を切る必要がないときに、むやみに糸切りボタンを押さないでください。故障の原因となります。

●返しぬい■

ぬい目のほつれを防ぐため、返しぬいボタンを使って、ぬい始めとぬい終わりに返しぬいをします。 (返しぬいボタンは、押している間、返しぬいをし、離すと止まります。)



●自動止めぬい、自動糸切り━━━

(26ページ参照)

止めぬいボタンを押すと、基本ぬい、実用ぬいの模様のぬい 始めとぬい終わりに、自動的に止めぬいをします。また、止 めぬい糸切りボタンを押すと、止めぬいをした後、自動的に 糸を切ります。

糸切りボタン (●) を押します。 押したボタンが白く表示されます。 画面右上にマークが表示されます。 もう一度押すと取り消されます。

ぬいをスタートさせます。 ミシンは止めぬいをしてから模様をぬい始めます。 スタート・ストップボタンで中断できます。

3 ぬい終わりまで来たら、返しぬいボタンを1回押します。

- a. 止めぬいボタンを選んでいた場合は、止めぬいを して止まります。
- b. 止めぬい糸切りボタンを選んでいた場合は、止め ぬいをして、糸を切ります。





ぬってみましょう (続き)

●ぬい方向の変え方



布地の角まで来たら、ストップします。 (針が下位置で停止します。)



3 針を軸にして布地を回し、ぬい方向にセットします。



🗿 押えを下げて、続きをぬいます。





1厚地の布はしからぬい始めるときに、押えが傾
いてスムーズにぬえないときは、押えをいった
ん上げます。

2 ジグザグ押えの左側にある黒いボタンを押しながら、押え上げレパーを下げます。



ぬいをスタートさせます。 押えの傾きが固定されて布が送られます。 ぬい進むと、自動的に固定解除されます。



 押え上げレバーをさらに上げると、押えが もう一段上がり、厚地の布が入れやすくな ります。



●段ぬい=

布地が重なって、急に厚くなった部分をぬうとき は、手で布の送りを助けながらぬいます。



 糸切りボタンを使わないとき 番手が30番以下の太い糸や、ナイロン糸など特殊 な糸を使っているとき、ぬいはしの糸を長くとり たいときなどは、糸切りボタンを使わずに、針と 押えを上げて布を引き出し、ミシン左側の面板糸 切りに糸を後ろから手前にかけて切ります。



●下糸を長くとってぬい始めたいとき

下糸を長くとってぬい始めたいときは、次のようにして下糸を引き上げておきます。

↑ 19ページの「ボビンのセット」を見ながら 🕥 押えを上げ、上糸をかるく持ちながら、 ボビンを入れ、糸をみぞに通します。この とき、糸は切らないでください。

針上下ボタンを2回続けて押します。





はずみ車が手前に1回転します。



地ぬい (直線ぬい)



伸縮ぬい



 伸縮性布地をぬう場合は、ニット針を使う と、目飛びや糸切れを防ぎます。 伸縮性のある直線状のぬいです。伸び縮みがき き、布地を伸ばしてもぬい糸は切れません。





ジグザグぬい 縮 ぬい

伸縮強化ぬい







上糸に透明なナイロン糸や、目立たない糸を使い、 下糸にキルト布地に合う配色の糸を使います。 上糸調子を強くして(17ページ参照)、下糸が布 の表側に出るようにすると、手でぬったような風合 いのキルトぬいができます。

 糸調子を強くするぬいなので、普通地、厚地の 布にだけお使いください。



手ぬい風キルトステッチ伸縮強化ぬい

点線ジグザグぬい (っくろいぬい)



つくろいぬい

ぬい目の長さをこまかくしてぬいます。 ボタンホール押えを使ったつくろいぬいもあります。 (36ページ参照)



やぶれた布地のつくろいぬいや、ゴムひものぬ い付けなどに利用します。



●ゴムひも付け

ゴムひもを前後に伸ばしながらぬい付けます。



フリーアームぬい

補助テーブルを取りはずすだけでフリーアームミシンになります。 袖口や肩口の始末、ズボンのすそのまつりぬいなどが簡単にできます。

補助テーブルの取りはずし方は6ページを参照ください。
 まつりぬいは31ページを参照ください。



フリーアームぬい点線ジグザグぬい

ふちかがりぬい (たち目かがり)



(たち目かがり) ふちかがりぬい

まつりぬい (ブラインドステッチ)



● 普通地·厚地

裏

裏

折り返す

表

5 mm

たち目

かがり

布地の表面に目立たないぬい目を作るぬい方で す。ズボンやスカートのすその仕上げなどに使 います。



裏

裏

折り返す

1cm

表

5mm

表

出来

上が

-り線

薄地

出来 上が り線

- 布を出来上がり線で折 り、図のように布端が 5mm出るように折り返し ます。 薄地の場合、布端をあら かじめ1cm中に折り込ん でから、5mm出るように 折り返します。 ぬい上がり後の布地の裏・表を 間違えないように注意してくだ さい。
- 2 針が最も左側にきたとき に折り山にわずかにかか るよう布を合わせ、針を 下げます。 針上位置で模様を選ぶと、針は 最も左側にくるようになってい ます。
- 押えを下げ、折り山にガ イドがあたるようガイド の位置を調節します。 ネジを手前に回すとガイドは右 に、向こう側に回すとガイドは 左に移動します。

4 折り山をガイドにあてな がらぬいます。

🖪 ぬい終わりましたら、布 を返します。





(ブラインドマ 「ステック チい

ボタンホールぬい

8 種類のボタンホールをワンタッチでぬうことができます。



げないと、お知らせランプが赤く 点灯し、スタートしません。

ボ タン

ホ

I ル る い



図の順序でボタンホールがぬわれていきます。 ぬい終わると自動的に止めぬいをして止まります。

46 47 MAAVAAVAAVAAVAAVAAVAAVAA WWWWWWWWWWWW Х 糸切り AMAMAMAMAMAMAMA 48 49 MMMMMMMMM vwwwwwwwv MMMMMMMM MMMMMMMMM /www.www. 11/2 WWWWWWWWWW ボタンホールをもう一度ぬうには、押えを上げて ŦŦŦŦŦ 押えの枠を一番手前に引いてください。 50 MWWWWWWWW 51 WWWWWWWWWWW ●お知らせ MAAAAAAAAAAAAAA あらかじめ止めぬい糸切りボタン(●↓)を 押しておくと、ぬい終わりに止めぬいをした 後、自動的に糸を切るように設定できます。 Ŧ 52 53 渡 ٠IJ 糸 模様番号53は、中央の糸(渡 り糸)を切って取り除きます。

シームリッパーでボタン穴を切り開きます。



ぬい糸を切らないように注意してく ださい。 かん止めのところにまち針を刺して おくと、切り過ぎがありません。 模様番号47,48のキーホールには、 はと目穴パンチ(市販品)で穴をあ けてからシームリッパーで切り開く ときれいに仕上がります。



穴をあけるときは、下に厚紙など をしいてください。

アンダープレートの使い方 薄地や送りにくい布、布はしなどのぬいに

くい部分のボタンホールには、アンダープ レートを使います。

● 糸切りボタンを押します。押えを

上げて、布を取り出します。

- アンダープレートを押えの下から差し 込んだまま、押えホルダーに取り付け ます。
- 布を押えの枠とアンダープレートの間 に入れてぬいます。





ボ

タン

ホ

ール

る

い

ボタン付け



ボタン付け



動的に糸を切るように設定できます。

35

~ア

は 1

日

- h

かん止め・つくろいぬい



スカラップ ステッチ



テーブルクロスやブラウスのえりのふち飾りに 使います。



●スカラップ1 (模様番号:26)

布を中表に折り、その 端にそってぬいます。 2 ぬい目にそって0.3cm位のぬい しろをとって切り取り、ぬいし ろに切り込みを入れます。

布を表に返して、ぬい目の
 山を表に押しだし、アイロンで仕上げます。





模様ぬいの番号1の連 続ぬいでもスカラップ をぬうことができま す。この場合、サテン 押えをお使いくださ い。(59ページ「ぬい 模様一覧」の模様ぬい 参照)

パッチワーク



アップリケ

アパ

ッツ

チ プワ リー

ケク





のりづけまたはしつけをします。

カーブの強いものは、ジグザグのふり幅 を小さくします。





飾りぬい



模様に適した押えが模様案内窓に表示されます。 反転ぬいや、伸長(2倍ぬい)で形を変えてぬうこ とができます。(16ページ参照)

装飾的なぬいに用います。



薄い布、伸縮性のある布には、下に紙をしいて ぬってください。

飾 り ぬ い

ファスナー付け (つき合わせ・脇あき)



います。

40

~フ

っア

きス

合ナ ゎー

せ付

ーけ





中表にして、あき止まり まで地ぬいをします。

ぬい代を0.3cm出して折 り目をつけ、折り山をム シに合わせます。





あき部分はしつけをします。

ファスナーの左側をぬうときは、押えの右側のみ ぞを押えホルダーに入れ、右側をぬうときは、左 側のみぞをホルダーに入れます。



と右側をぬいます。

上の布を開き、あき止まり 6 スライダーの手前で止め、 しつけを取り、スライダー を下げて残りをぬいます。





押えがファスナーのムシにのらないよう にしてぬいます。

右側は、布の折り目から0.7~1cmはな してぬいます。

スライダーをよけてぬうには:

- 1. スライダーの手前でミシンを止めます。(針 が下位置で止まります。)
- 2. 押えを上げて、スライダーを向こう側へ下ろ します。
- 3. 押えを下げてぬい続けます。



模様/文字ぬい

す。(6画面)

このミシンでは、模様と文字を組み合わせて、連続してぬうことができます。 模様、ひらがな、カタカナ、漢字、数字、アルファベットの6つのグループに分けられます。 (59~61ページ「ぬい模様一覧」の模様ぬい、文字ぬい参照) Œ ●模様/文字の選び方 Ð B かな ▲ホーム画面から模様/文字ボタンを押します。 3 模様/文字 С カナ グループ選択画面が表示されます。 1 Z メモリー読み出し D 漢字 ねいたいグループのボタンを押します。 E 012 ₽ そのグループの最初の模様/文字選択画面が現れます。 ♠ **f** (戻るボタンでグループ選択画面に戻ります。) ◀戻る ◀戻る A 模様グループ 画面右下の
○ボタンで前、次の画面に切り変わりま ▲ 削除 メモリー保存 ▲ 削除 メモリー保存 す。(8画面) B ひらがなグループ > | 3 あかさ (}

いきし

うくす

えけせ

おこそ

▼ 編集 < ►

▲ 削除 メモリー保存

保小組

育中才

園学生

幼校日

編集 ◀ ▶

A B C

DEF

GHI

JKL

M 小文字

福集 ▲ ▶

▲ 削除 メモリー保存

A B C

DEF

GHI

JKL

M 小文字

▲ 削除 メモリー保存

年 月

ž

◀戻る

1

◀戻る

(≷

1

∢戻る

 $\left| \right\rangle$

n

 \mathbf{v}

σ

õ

G

編集 ◀ ►

アカサ

イキシ

ウクス

編集 ◀ ▶

1 2 3

4 5 6

789

ο 🛛 .

A

▲ 削除 メモリー保存

編集 ▲ ▶

▲ 削除 メモリー保存

ケセ

▲ 削除 メモリー保存

(ž

f

▲戻る

(}

Ž

f

◀戻る

(}

ž

f

∢戻∂

्रि

Ž

1

画面右上の縦、横のタブを押して、縦書き文字、横書き 文字に切り変わります。 画面右下の ○○ ボタンで前、次の画面に切り変わりま

C カタカナグループ 画面右上の縦、横のタブを押して、縦書き文字、横書き 文字に切り変わります。 画面右下の <>> ボタンで前、次の画面に切り変わりま す。(6画面)

▶ 漢字グループ 画面右上の縦、横のタブを押して、縦書き文字、横書き 文字に切り変わります。 画面右下の <>> ボタンで前、次の画面に切り変わりま

■面石下のヘレンホタンで削、次の画面に切り変わります。(3画面)

数字グループ 画面右上の縦、横のタブを押して、縦書き文字、横書き 文字に切り変わります。(1画面) 画面下部のA・ダ ▲ボタンで書体を切り変えられます。

アルファベットグループ
 画面上部の ふ A タブで書体を切り変えられます。
 下部の小文字ボタンで小文字に切り変わります。
 画面右下の 〇 ○ ボタンで前、次の画面に切り変わります。
 (4画面)

選ばれた模様/文字が画面左上に表示されます。 記憶される模様の1単位が、59ページ「ぬい模様一覧」の模様ぬいに表示してあります。(文字の場合は、1文字が記憶されます。)

④戻るボタンでグループ選択画面に戻り、②③と同じようにして、次にぬいたい模様/文字を選んでいきます。(追加選択)

選ばれた模様/文字が画面左上から順番に表示されていきます。

表示しきれなくなったときは、先頭の部分が画面から消えていきます。(画面から消えても、ミシンは、選んだ順番を記憶していま す。次ページ「模様/文字の確認」参照)

● 模様/文字は、60個まで記憶できます。

● ホーム画面まで戻っても、模様/文字ボタンを押せば、選んだ模様/文字が再表示されます。

●模様/文字の確認

記憶させた模様/文字が表示しきれなくなった場合は、先頭の部分が画面から見えなくなりますが、画 面左側の△▽ボタンを使って確認することができます。 また、これらのボタンを使って模様/文字の挿入や削除ができます。

- A 左上の△ボタンを押すと、1つ前の模様/文字がグレー 表示されます。(グレーの四角形) △ボタンを押すごとに1つずつ前に移動します。
- ■面の1番上まできたら、その前に記憶した模様/文字 が現れます。
- C 最初に記憶した模様/文字まできたら、音が変わってお 知らせします。
- 左下のマボタンを押すごとにグレー表示が1つずつ後ろ に移動します。
- 画面の1番下までくると、その後に記憶した模様/文字 が現れます。
- 記憶した模様/文字の最後まできたら、グレー表示が消え、追加選択の横線が表示されます。
- ●模様/文字の挿入・
- 画面左側の△▽ボタンを使って挿入したい部分の 次の模様/文字をグレー表示させます。
- 2 模様/文字選択画面から挿入したい模様/文字を選びます。
 グレー表示した模様/文字の前に挿入されます。



B

С

A



●模様/文字の削除 ■

- 画面左側の△▽ボタンを使って削除したい模様/文字をグレー表示させます。
- 2 削除ボタンを押します。 削除ボタンは、模様/文字選択画面のと きに表示されます。
- ▲ 追加選択の横線がでているときに押す とその前の模様/文字が削除されます。
 ▶ 削除ボタンを長めに押すと、すべての 模様/文字が削除されます。

	2		A				B_	長め(こ押す
	削除 メモリー保存		削除	XŦ	リー保存		削除	XŦ	リー保存
*		ka		A	А	X		A	А
83	ABC4/4	-	ŀ	ABC2,	/4	>		BC2,	/4
T	- ? &	C L	Ν	0	P	×	Ν	0	P
	1 / 1	- T	Q	R	S	$\mathbf{\mathbf{x}}$	Q	R	S
P	1/11	A	Т	U	V	X	Т	U	V
Þ		C P	W	x	Y	C A	w	x	Y
À		T	z	小3	大字	X	z	小习	大字
	編集		編		• •		編集	Į •	• •

●模様/文字の編集

記憶させた模様それぞれのジグザグのふり幅やぬい目長さ、反転、伸長の設定を変えることができます。また、記憶させた模様や文字全体の上糸調子を変えることができます。

さらに、ぬいの最後に自動で糸切りをして止まる「止めぬい糸切り」を設定することもできます。 反転や、伸長(2倍ぬい、5倍ぬい)ができる模様は、トップカバー内側や、この「使用の手びき」 の59ページ「ぬい模様一覧」の模様ぬいに表示してあります。

(文字は、ジグザグのふり幅やぬい目長さ、反転、伸長の設定は、できません。)

 模様/文字選択画面で、編集ボタンを押します。 画面が編集画面(ふり幅、長さ)に変わります。 追加選択の横線が表示されているときに編集ボタ ンを押すと、その前の模様/文字がグレー表示さ れて、編集画面に変わります。

② 画面左側の△▽ボタンを使って設定変更したい模様をグレー表示させます。

編集画面変更ボタンA, B, Cを押して、編集画面を変えます。

模様/文字選択画面に戻るには、戻るボタンを押しま す。

A 止めぬい糸切り、ジグザグのふり幅、長さの調節

模様/文字選択画面から編集ボタンを押したときは、この画面 になります。

●止めぬい糸切り

このボタンを押すと、組み合わせた模様/文字の最後に止めぬ いをして糸切りをするようになります。 画面左下に止めぬい糸切りマークが表示されます。

ジグザグのふり幅、ぬい目長さの調節
 ジグザグのふり幅: aせまくなる bひろくなる
 ぬい目長さ: Cこまかくなる dあらくなる

最大値、最小値になると音が変わってお知らせします。 (模様によって最大値、最小値は、異なります。また、数値表 示のでない模様は、自動設定値から変えられません。)

この画面のまま、画面左側の△▽ボタンで違う模様をグレー表 示させて幅、長さを変更することができます。 画面の一番上には、使用する押えと、グレー表示してある模様 の反転、伸長の状態が表示されます。 初期値ボタンを押すとグレー表示されている模様のふり幅、長 さ、反転、伸長と全体の糸調子が自動設定値に戻ります。 編集画面変更ボタン **B**, **C**を押して、編集画面を変えます。 戻るボタンを押すと、模様/文字選択画面に戻ります。





B反転、伸長

反転、伸長ボタンを押すと反転、伸長画面になります。

●反転ぬい

模様を左右や、上下に反転した形でぬうことができます。 模様をグレー表示させたときに下図のようなボタン表示がでた ら、その模様は、反転ぬいができます。

反転ボタンを押すごとに、表示が変わり、ぬいが反転します。



●伸長(2倍ぬい、5倍ぬい)

右図のボタン表示がでた模様は、ぬいの長さを2倍または、5 倍まで伸ばしてぬうことができます。

このボタンを押すと、2倍ぬいの場合、模様の長さが2倍に伸びます。5倍ぬいの場合、ボタンを押すごとに2~5倍に伸びていきます。(ボタンの表示が変わります。)

反転、伸長ができない模様は、ボタン表示がでません。 画面の一番上には、使用する押えと、グレー表示してある模様 の反転、伸長、ふり幅、長さの状態、全体の糸調子の状態が表 示されます。

初期値ボタンを押すとグレー表示されている模様のふり幅、長 さ、反転、伸長と全体の糸調子が自動設定値に戻ります。 編集画面変更ボタン▲, ●を押して、編集画面を変えます。 戻るボタンを押すと、模様/文字選択画面に戻ります。

€ 上糸調子

糸調子ボタンを押すと、上糸調子調節画面になります。 組み合わせた模様/文字全体の上糸調子を自動設定値から変え ることができます。

●上糸調子: а強くなる ┣弱くなる

画面の一番上には、使用する押えと、グレー表示してある模様の反転、伸長、ふり幅、長さの状態が表示されます。 初期値ボタンを押すとグレー表示されている模様のふり幅、長さ、反転、伸長と全体の糸調子が自動設定値に戻ります。 編集画面変更ボタンA, Bを押して、編集画面を変えます。 戻るボタンを押すと、模様/文字選択画面に戻ります。





模様/文字ぬい

●模様/文字の呼び出し■

模様/文字の組み合わせは、一度選ぶと、ホーム画面に戻ったり、実用ぬいをぬったりしてからでも呼 び出せます。

ホームボタンから模様/文字ボタンを押します。 グループ画面になり、選ばれていた模様/文字が画面 左側に表示されます。

模様/文字で止めぬい糸切りを設定していたときは、解除されます。

記憶した模様/文字をすべて削除するには、模様/文 字選択画面にして削除ボタンを長めに押します。 (43ページ参照)



ご注意:

電源を切ると、選ばれた模様/文字は削除されます。 電源を切っても、再度使うときに読み出せるように するには、メモリー保存(次ページ参照)をしま す。

●ぬいあがり確認

組み合わせた模様や文字のぬいあがりの状態を画面で確認する ことができます。

1 グループ選択画面にします。

(ホーム画面から模様/文字ボタンを押すとグループ選択画 面になります。)

😢 画面一番下のぬいあがり確認ボタンを押します。

3 画面左側にぬいあがりの状態が表示されます。 組み合わせた模様/文字だけでなく、模様のジグザグのふり

幅、長さ、反転、伸長の状態によってぬいあがりの形は、変わります。

お知らせぬいあがりの状態は、イメージです。

実際のぬいあがりとは、若干異なります。

 ④ 一部しか表示されていないときは、画面左側の△▽ボタンで 移動して表示させることができます。

6 ぬいあがり確認ボタンをもう一度押すと、通常の表示に戻ります。

ぬい上がり確認画面のままでもぬいをスタートできます。この とき、グレー反転されている模様からぬい始めます。(48ペー ジ参照)



●メモリー保存と読み出し■

このミシンは、組み合わせた模様/文字を4種類までメモリーに保存することができます。 この組み合わせは、電源を切っても、保存されています。

●保存するには、

● 保存させる組み合わせが決まったら、模様/文字選 択画面の「メモリー保存|ボタンを押します。 メモリー画面が表示されます。

4つのファイルボタンがあります。 ファイルボタンは、何も保存されていなければ、グレーのボタン 色でメモリー未登録と表示されます。 ファイルボタンに保存されているものがあれば、緑のボタン色で 保存された模様/文字の一部が表示されます。

😢 4つのファイルボタンのどれかを押して選びます。 選んだボタンが明るくなります。

日 保存ボタンを押します。

「保存しました。」というメッセージが表示されま す。

すでに保存されたものがあるボタンのときは、上書き確認画面が でますので、「はい」か、「いいえ」を押してください。

保存されるとボタンは、緑色になり、保存された模 様、文字の一部が表示されます。

④ これで保存されました。操作を続けるには、戻るボ タンか、ホームボタンを押します。

●読み出すには、

- ホーム画面でメモリー読み出しボタンを押します。 メモリー画面が表示されます。
- 💫 読み出したいファイルボタンを選びます。 ボタンが明るくなります。 ボタンには、保存されている模様/文字の最初の部分が表示されて います。
- 🚯 読み出しボタンを押します。 読み出された組み合わせが画面左側に表示され、グ ループ選択画面に変わります。 すでに選ばれている模様/文字がある場合、置き換え確認画面がで ますので、「はい」か、「いいえ」を押してください。
- ④ これで読み出された組み合わせをぬったり、追加、 削除、編集ができます。
- A メモリーの消去 メモリー画面にして、消したいファイルボタンを選 んだ後、消去ボタンを押します。 消去の確認画面がでますので、「はい」を押すと、 消去されます。消去されたボタンは、グレーにな り、メモリー未登録となります。







メモリー未登録

メモリー未登録

ß

読み出し保存

漢字

012

ABC

ぬいあがり確認

0

Þ

π

◀戻る

n

◀戻る

模様/文字のぬい方



ミシンは、グレー表示された模様/文字からぬい 始めます。

 ● 選ばれた模様/文字を先頭からぬいたいときは、左 上△ボタンで、グレー表示を一番最初の模様/文字 にするか、左下▽ボタンで追加選択の横線表示状態 にします。

途中からぬい始めたい場合は、△▽ボタンでぬい始 めたい模様/文字をグレー表示させます。

2 布をセットしてスタートさせます。

ミシンは選択した模様/文字を順番にぬっていきま す。

そのときぬっている模様/文字が画面の一番左上に 表示されます。

A 自動停止ぬい

組み合わせの最後に模様番号95**●**を選んだ場合 や、文字を最後に選択した場合、ミシンは、最後の 止めぬいや文字をぬい終えると、自動的に止まりま す。

組み合わせの最初や途中に止めぬいを入れても、ミシンは、止めぬ いをぬった後、止まらずに次の模様/文字を続けてぬいます。

B 繰り返しぬい

組み合わせの最後が止めぬい(模様番号95 ●)を 除く模様の場合、ミシンは、最後の模様までぬった 後、止まらずに最初の模様/文字からくり返しぬい ますので、止めたい位置でスタート・ストップボタ ンを押してストップしてください。

● 止めぬい糸切り

編集画面(ふり幅、長さ)で止めぬい糸切りボタン を押すと、ミシンは最後の模様/文字をぬった後、 止めぬいをして糸を切って止まります。(44ページ 参照)

文字をぬうときの針は、11番のニット針が適し ています。

また、糸は、細めのものをお使いください。





同じ組み合わせをもう一度ぬうときは、自動停止ぬい、止めぬい糸切りの場合、最初からぬい始めま すが、繰り返しぬいの場合、ストップさせた模様/文字からぬい始めます。(次ページ参照)

違う模様/文字からぬい始めたいときは、項目❶と同じように△▽ボタンでぬい始めたい模様・文字を グレー表示させてからぬいます。 文字ぬいの場合、ぬい終わったら文字と文字 の間の余分な糸を切り取って仕上げます。



薄い布、伸縮性のある布には、下に紙をしいてぬっ てください。



●ぬい状態表示機能

- ▲ ぬいの途中でミシンをストップさせると、ぬいの途中である ことを示すマーク(■)が画面左下に表示されます。 このマークが表示されている場合、再スタートさせれば、そ のまま続きをぬうことができます。
- B ぬいをストップして押えを上げると、マークが(○○)に変わります。 この場合、再スタートさせると、中断した模様/文字の最初か

らぬい始めます。

これは、糸切れした場合などで模様/文字をぬい直すための機 能です。糸切れした模様/文字をほどいて、その最初の位置に 布を合わせてからぬい直してください。

- また、この機能でぬいの途中で設定を確認したり、変更する
 ことができます。
 - (1) ぬいの途中でミシンを止め、編集ボタンを押します。画面は、編集画面になりますが、(※) マークが表示されているので、ぬいの途中であることがわかります。

② この状態で△▽ボタンで別の模様/文字をグレー表示させ、設定を確認したり変更したりできます。
 (▲●)マークが表示されている限り、再スタートさせると、止めた模様/文字の続きをぬいます。
 設定変更は、ぬう前の模様には適用されますが、ぬい終わったり、ぬい途中の模様には、次のぬいから適用されます。





設定変更の途中でも、押えを上げると(■●) マークに変わり、停止した模様/文字の最初からぬい始めます。(この模様の設定変更は適用されます。)

編集ボタンを押さずに△▽ボタンでグレー表示を移動すると(■●)マークが消え、反転している模様/文字からぬい始めます。(前ページ項目**①**参照)

模様/文字のぬい方(続き)





模様/文字のぬい方

キルティングぬい



キルティング押えを使うと、布を手で操作して、 ぬう方向を自由に変えられるようにする曲線ぬい (フリーモーションキルト)ができます。 キルティング押えを使うときには、ドロップ フィードレバーを左にして、送り歯を下げます。

🖌 必ず、電源スイッチを切ってから行ってください。 🛄

押えホルダーを取りはずします。 (8ページ参照)

押えの腕が、針止めの軸の上にくるように取り付け、押え のホルダー部を上に持ち上げながら、付属のドライバーで 押えホルダー止めねじをしっかりとしめます。

・
ドロップフィードレバーを左にして、送り歯を下げます。



●ぬい方(曲線ぬい)



布に模様を下書きします。 薄い紙に書いて、布にのせる方法もあります。(ぬい 終わってから紙を取り除きます。)



布を押えの下に入れ、押えを下げます。 押えは始めは浮いていますが、ぬい始めると針と一緒 に上下に動き出します。



4 下絵にそって布を動かしてぬいます。

注意:ケガ防止のために:

● ぬいが終わったら、ドロップフィードレバーを右に戻して送り歯を上げておいてください。

このとき手が針に触れないよう、十分注意してください。

大型テーブルの取り付け方

カーテンなどの大きなものをぬうときに取り付けます。

●取り付け方

1 補助テーブルを取り外します。(6ページ参照)

2 大型テーブルの脚を立てます。

ミシンに左からすべり込ませます。

4 脚を回して、高さを調整します。



ぬい目の形の調整

布地の種類や厚さなど、ぬうときの条件によって はぬい目の形がくずれてしまう場合があります。 模様ぬい、文字ぬいをしているときに形がくずれ るようでしたら、ミシン底部にあるバランス調整 ネジを回してきれいなぬい目が得られるように調 整してください。





右の図のようなときは、ネジを(+)に 回します。

右の図のようなときは、ネジを(一)に 回します。

文字ぬい

右の図のようなときは、ネジを(+)に 回します。

右の図のようなときは、ネジを(一)に 回します。







ミシンのお手入れ

糸くずやほこりがたまると、ぬい調子を悪くしたり、故障の原因にもなります。 いつも清潔にしておいてください。

🛑 お知らせ

このミシンのランプには、長寿命のLEDランプを使用しています。 もし、ランプが切れた場合には、ミシンお買い上げの販売店にご相談ください。



■ミシン表面、ミシンカバーの掃除

やわらかい布に中性洗剤を少し含ませ て、よくふき取ってください。 案内窓は、きれいなかわいた布でかる くふいてください。 シンナーやベンジンなどでふかないで ください。



■針板と送り歯の掃除

ボビンカバーとボビンを取りはずし、 ブラシなどで掃除してください。

 外がまやボビンケースには、油を ささないでください。



ミシンのお手入れ

■外がまとボビンケースの掃除■

定期的に針板を外して、中の外がまやボビンケースを掃除してください。

注意:ケガ防止のために

針板を外すと、送り歯の左下に糸切り装置があります。この内部には、糸を切るための鋭利 な部品が使われています。安全のため、糸切り装置には、直接指で触らないでください。

針と押えホルダーを取りはずします。 ボビンカバーとボビンを取りはずします。 付属の針板用ドライバーで、針板止ネジ2本を外 します。



- 3 ボビンケースの手前を上に持ち上げて取り 出します。
- ◆
 かがまと送り歯のまわりを掃除します。
 ●
 掃除機を使うときれいになります。
 ボビンケースのよごれはかわいた布でかる
 くふき取ります。

▶ 針板の右側を持ち上げて、針板を

取りはずします。

▲ 注意 糸切り装置に触らないでください。





お知らせメッセージ

ミシンが正しくない状態でスタートしようとしたときや、まち がった操作をしたときには、ピピピッと電子音がなって案内窓 にメッセージが表示されます。



メッセージ	原因	処置	参照 ページ
押えを 下げて下さい。	押えを上げたままスタートさせようとしている	布地を入れ、押えを下げてぬってくだ さい	10, 22
上糸または下糸を かけなおして下さい。	上糸や下糸が切れたか、無くなった。または、 糸のかけ方がおかしい	上糸または下糸を正しくかけなおして ください	19, 20
模様を 選んで下さい。	ぬい模様を選ばないでスタートしようとしてい る	ぬい模様を選んでください	14, 42
押えを上げて、セット しなおして下さい。	ポタンホールをぬい終わったのに、もう一度ス タートさせようとしている。	押えを上げ 、ボタンホール押えをぬい 始めの位置に正しくセットしてから押 えを下げます。	32, 36
これ以上 記憶できません。	記憶させた模様・文字が60個をこえてしまった	記憶させる模様・文字は60個以内にし てください	42
返しぬいボタンを はなして下さい。	返しぬいボタンを押したまま電源スイッチを入 れたか、糸からみなどでミシンが緊急停止した ときに返しぬいボタンが押されたままである	返しぬいボタンをはなしてください	11
スタート・ストップボタン を、はなして下さい。	スタート・ストップボタンを押したまま電源ス イッチを入れたか、糸からみなどでミシンが緊 急停止したときにスタート・ストップボタンが 押されたままである	スタート・ストップボタンをはなして ください	10
針上下ボタンを はなして下さい。	針上下・クイックスローボタンを押したまま電 源スイッチを入れた	針上下・クイックスローボタンをはな してください	11
糸切りボタンを はなして下さい。	糸切りボタンを押したまま電源スイッチを入れ た	糸切りボタンをはなしてください	10
フットコントローラーが 接続されています。	フットコントローラーが接続されているのに、 スタート・ストップボタンを押した	フットコントローラーで操作するか、フッ トコントローラーをはずしてください	7
フットコントローラーを はなして下さい。	フットコントローラーのペダルを踏んだまま電 源スイッチを入れたか、止めぬい、文字ぬい、 ボタンホールぬいをぬい終わったのにペダルを 踏んでいる。または糸からみなどでミシンが緊 急停止したときにペダルが踏まれたままである	ペダルをはなしてください	7
電源を切って糸をかけ なおして下さい。	糸切り装置のエラー(番手が30番以下の太い糸 や、特殊な糸を使っている)	電源スイッチを切ってボビンを入れ直して ください(30番以下の太い糸や、特殊な糸 には糸切りボタンを使わないでください)	7, 10
システムの異常です。	コンピュータのエラー	電源スイッチを入れ直してください (それでも同じメッセージが出る場合は、 修理・サービスをお申しつけください)	7

お知らせメッセージ

ミシンの調子が悪い場合は、まず次のことを確かめてみてください。

不調の状態	原因	処置	参照 ページ
上糸が切れる	 糸のかけ方がまちがっている ボビンケースに糸がからまっている 針の取りつけ方がまちがっている 布地に対して糸が弱すぎる 	正しくかけ直します 針板を外して、からんだ糸を取りのぞきます 正しくつけ直します 布地と糸、針の関係を合わせます	20 55 9 9
下糸が切れる	 ボビンの入れ方がまちがっている ボビンケースに糸がからまっている かまにゴミがたまっている 	正しく入れ直します 針板を外して、からんだ糸を取りのぞきます 針板を外して、掃除します	19 55 55
ぬい目がとぶ	●針の取りつけ方がまちがっている ●針が曲がっているか、先がつぶれている ●布地に対して糸と針が合っていない	正しくつけ直します 針を取りかえます 布地と糸、針の関係を合わせます	9 9 9
ぬい目にしわがよる	 糸のかけ方がまちがっている ボビンの入れ方がまちがっている 針の先がつぶれている 	正しくかけ直します 正しく入れ直します 針を取りかえます	20 19 9
ぬい目に輪ができる	●ボビンの入れ方がまちがっている ●糸のかけ方がまちがっている	正しく入れ直します 正しくかけ直します	19 20
糸通しができない	●針が上に上がっていない ●針の取りつけ方がまちがっている ●針が曲がっている	針上下ボタンで針を上に上げます 正しくつけ直します 針を取りかえます	11 9 9
布地を送らない	 送り歯が下がっている ぬい目の長さが布地に合っていない 送り歯にほこりがかたまっている 	ドロップフィードレバーを右にし て、送り歯を上げます。 ぬい目の長さを調節します 掃除します	10 15 54
針が折れる	 布地を無理に引っ張っている ぬい模様に対して押えが合っていない (針が押えにあたっている) 針の取りつけ方がまちがっているか、し め方がゆるい 布に対して針が細すぎる 	手は布地にそえるだけにします ぬい模様にあった押えを取りつけます 正しくつけ直します 布地と糸、針の関係を合わせます	22 26~ 9 9
回転が重く音が高い 糸切りの切れが悪い	 かまの内部や送り歯にごみがたまっている 	針板を外して、掃除します	55
ミシンが動かない	 電源プラグの差し込みが不十分である 電源スイッチが入っていない フットコントローラーが取り付けてある 糸巻き軸が右へ押されている 押えが上がっている ボタンホールぬいで: ボタンホールレバーがきちんと下がっていない 	しっかり差し込みます スイッチを入れます フットコントローラーで操作するか、 フットコントローラーをはずします 左へもどします 押えを下げます きちんと下げます	7 7 19 10 32, 36
	ボタンホール押えが取り付けられていない	ボタンホール押えを取り付けます	32, 36

このページに記載されている項目以外の不調、または部品の交換、電気系統の故障の修理サービスは、ご購入店または「お客様相談係」(64ページ参照)におたずねください。

ぬい模様一覧

●基本ぬい (選び方は、14ページ参照)

番号	1 *1	2 *1	11 *3	8	46
ぬい 模様		 -	\leq	www.	
用途	地ぬい (左)	地ぬい (中)	ジグザグ ぬい	伸縮ぬい (中)	ボタンホール 普通地向け
押え	J	J	J	J	F
参照ページ	26	26	27	27	32
反転ぬい	-	-	-	-	-
2倍ぬい	-	-	-	-	-

- *1 番号1、2は、ピンタックにも使用します。(39ページ)
- *2 番号2は、ファスナー付けにも使用します。 このとき押えは、Eになります。(40ページ)
- *3 番号11は、ふちかがりにも使用します。 このとき押えは、Cになります。(30ページ)
- *4 番号13は、ふちかがりにも使用します。(30ページ)
- *5 番号16, 18~22は、左右反転すると、用途は飾りぬいで 押えがBになります。
- *6 番号17, 18は、2 倍ぬいにすると、用途は飾りぬいで押 えがBになります。

●実用ぬい (選び方は、14ページ参照)

番号	1 *1	2 *1	3	4	5	
ぬい 樟様			N 1	N 		
	-	.	Ċ	-		-
用途	地ぬい (左)	地ぬい (中)	地ぬい (左) 返しぬい付き	地ぬい (中) 返しぬい付き	伸縮強化 ぬい (左)	t t
押え	J	J	J	J	J	
参照ページ	26	26	26	26	28	
反転ぬい	-	-	-	-	-	ち
2倍ぬい	-	-	-	-	-	
番号	6	7	8	9	10	
ぬい 模様		~~~···	www.		- =- =-	
用途	伸縮強化 ぬい (中)	 伸縮ぬい (左)	 伸縮ぬい (中)	手ぬい風 キルトぬい	手ぬい風 キルトぬい	スカ
押え	J	J	J	J	J	
参照ページ	28	27	27	28	28	
反転ぬい	-	-	-	-	-	츠
2倍ぬい	-	-	-	-	-	2
TE D						
一 	11* 3	12	13* 4	14	15	;
番弓 ぬい 模様		12	13*4		15	
香 ち ぬい 模様 _{用途}	11*3 ジグザグ	12 ジグザグ 密差かい	13*4	14	15 かざり	: 、 く く か メ
奋 ち ぬい 模様 用途	11*3 ジグザグ ぬい	12 ジグザグ 密着ぬい B	13*4 つくろい ぬい	14 ////////////////////////////////////	15 かざり ぬい	: 、 く 、 か メ
奋 ぬい 模様 用途 翔え -ジ	11*3 ジグザグ ぬい J 27	12 ジグザグ 密着ぬい B 27	13*4 つくろい ぬい J 29	14 ////////////////////////////////////	15 かざり ぬい J 39	: 、 く 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
 番号 ぬい 模様 用途 押え 一ジ 反転ぬい 	11*3	12 ジグザグ 密着ぬい B 27 -	13*4	14 ////////////////////////////////////	15 かざり ない 39 -	: 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
 番号 ぬい 模様 用途 押ええ 短転ぬい 2倍ぬい 	11*3 ジグザグ ぬい J 27 - -	12 ジググザグ 密着ぬい B 27 - -	13*4 つくろい ぬい 1 29 - -	14 ////// ////////////////////////////	15 かざり ない 39 - -	
 番号 ぬい 模様 用途 理ページ 2倍ぬい 番号 	11*3 ジグザグ ぬい J 27 - - 16* ⁵	12 ジグザグ 密着ぬい B 27 - - 17* ⁶	13*4 つくろい ぬい J 29 - - 18*56	14 ////////////////////////////////////	15 かざり ない 39 - 20* ⁵	
 本 ぬ 模 用 押 一 契 転 点 え - ジ し し (本) (*) (*	11*3 ジグザグ ぬい J 27 - 16* ⁵	12 ジグザグ 密着ぬい B 27 - - 17* ⁶	13*4 こ つくろい ぬい フ 29 - - 18*56	14 /////// ///// //// //// //// //// //// ///// ///// ///// ///// ///// ///// ///// ///// ///// ///// ///// //// //// //// //// //// //// // // /// // // /// // // // // // /// // // // /// /// /// /// // // // // // // // // // // // // /// // // /// /// /// /// /// /// /// /// /// /// /// /// /// /// /// //// /// /// /// /// /// /// /// /// //// //// //// //// //// //// //// //// //// // /// // // // // // // // // // // /// // // // // //// /// /// /// //////	15 かざり 39 - 20* ⁵	
 本 ぬ 模 用 畑 照 転 え ジ (二) (本) ((+) (+) (+)	11*3 ジグザグ ぬい J 27 - - 16* ⁵ 九かがり	12 シグザグ 密着ぬい B 27 - - 17* ⁶ 入すがり	13*4 フくろい ぬい 29 - - 18*56 ふちり	14 ////////////////////////////////////	15 かざり ない J 39 - 20* ⁵ んかがり	: : : : : : : : : : : : : :
 ・ ・ ・	11*3 ジグザグ ぬい J 27 - - 16* ⁵ かがり C	12 シグザグ 密着ぬい B 27 - - 17* ⁶ 17* ⁶	13*4 つくろい ぬい 29 - - 18*56 かがり C	14 ////////////////////////////////////	15 かざり ない 39 - 20* ⁵ んかがり C	
 本 ぬ 模 用 ヶ ヶ シ ス - ジ ぬ 岐 様 え - ジ ぬ は 様 え え - ジ あ ム 様 ボ ボ ホ ホ ホ ボ ボ ホ ホ エ エ	11*3 ジグザグ ぬい J 27 - - 16* ⁵ 力6* ⁵ かがり C 30	12 ジグザグ 密着ぬい 日 27 - - 17* ⁶ 17* ⁶ 入 ががり て 30	13*4 つくろい ぬい 29 - - 18*56 かがり C 30	14 線盤化 ぬい 28 - 19* ⁵ 19* ⁵ かがり C 30	15 かざり ない 39 - - 20 ^{*5} ががり こ 30	
 本 ぬ 模 用 押 螺 転 倍 ス ジ ぬ 岐 様 え ご づ ぬ 岐 様 え ご づ あ し 様 こ ボ ボ	11* ³ ジグザグ ぬい J 27 - - 16* ⁵ かがり C 30 左右	12 ジグザグ 密着ぬい B 27 - - 17* ⁶ 入 ががり C 30 -	13*4 つくろい ぬい J 29 - 18*5 かがり C 30 左右	14 ////////////////////////////////////	15 かざり 39 - 20 ^{*5} かがり こ 30 上下左右	: 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、

21^{*5}	22^{*5}	23	24	25
	3	$\boldsymbol{\lambda}$	3	K, S
\leq	Ś	$ \langle X \rangle $	×,	
\leq	\leq		fr.	\sim
まつり	まつり	パッチ	かざり	パッチ
ぬい	840	ワーク	ぬい	ワーク
31	31	38	30	38
左右	左右	- 50 上下	- 55 上下	-
-	-	2倍	-	-
26	27	28	29	30
	7			_
	Ē	Ö	\odot	
ノ	Ĵ	- 1999 Bar		
スカラップ	スカラップ	アイレット	ボタン	アップリケ
			付け	
J	J	B	ボタン付け	J
37	37	37	34	38
 2位	血口	-	-	· <u> </u> 2 位
21	20		04	05
31	32	33	34	35
31	32 _ _	33	34	35
31	32	33 *	34	35
31	32 _	33 * * * *	34	35
31 メ かざり	32 かざり	33 -米 -・米 かざり	34	35
31 メ かざり ぬい B	32 かざり ぬい B	33 -* かざり ぬい B	34 かざり ぬい B	35 35 かざり ぬい B
31 メン かざり ぬい B 39	32 かざり ぬい B 39	33 米-・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	34 かざり ぬい 39	35 35 かざり ぬい B 39
31 メン かざり ぬい B 39 -	32 かざり ぬい B 39 	33 	34 かざり ぬい 39 左右	35 かざり ぬい B 39 -
31 入 かざり ぬい B 39 - 2倍	32 かざり ぬい B 39 - 2 倍	33 - + - - * - * のざり ぬい B 39 - -	34 かざり ぬい B 39 左右 -	35 かざり ぬい B 39 - 2倍
31 メン かざり ぬい B 39 - 2倍 36	32 かざり ぬい B 39 2倍 37	33 + ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	34 かざり ぬい 8 39 左右 - 39	35 35 かざり ぬい B 39 - 2倍 40
31 かざり ぬい B 39 - 2倍 36 又	32 かざり ぬい B 39 2倍 37 【二	33 + + + + + + + + + + + - 39 - - - - - - - - - - - - -	34 かざり ぬい B 39 左右 - 39	1 35 かざり ぬい B 39 - 2倍 40
31 かざり ぬい B 39 - 2倍 36 36	32 かざり ぬい B 39 2倍 37 	33 ★ + かざり ぬい B 39 - - 38 38	34 かざり ぬい B 39 左右 - 39	かざり ぬい B 39 - 2倍 40
31 かざり ぬい 日 39 - 2倍 36 36	32 	33 	34 かざり ぬい B 39 左右 - 39	35 かざり ぬい 日 39 - 2倍 40
31 かざり ぬい B 39 - 2倍 36 かざり かざり ない ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう	32 	33 	34 かざり ない B 39 左右 - 39 かざり なり なり なり なり ない ろう うう ろう うう うう ろう うう ろう うう うう	35 35 かざり ぬい 8 39 - 2倍 40 40
31 かざり ぬい B 39 - 2倍 36 36 かざり なり ない ちり ない ちり ない ろう うう こ こ ろう うう うう うう うう うう うう うう うう うう	32 	33 →→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→→	34 かざい B 39 左 39 かざい ぬい 39 かざい ない	35 かざり ぬい 日 39 - 2倍 40 かざり ぬい かざり なり なり ない ろ 39 - 2倍
31 かざり ぬい B 39 - 2倍 36 かざり ぬい 8 39 - 2倍 36 かざり ぬい 8 39 - 2倍	32 	33 → → → → → → → → → → → → →	34 かざい B 39 左右 - 39 かざい よい より ない ろう ない ろう ない ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう ろう	35 かざり ぬい B 39 - 2倍 40 かざり ぬい し 39 - 2倍
31 かざり ぬい B 39 - 2倍 36 かざり ぬい 周 39 - 2倍 36 かざり ぬい 8 39 - 2倍 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 39 - 39 30 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - 36 5 - - 36 5 - - - - - - - - - - - - -	32 	33 ★ → かざり ぬい B 39 - - 38 → ざり ぬい 39 - 38 → ざり ない 38 → ご う ざい 38 → こ う う こ う う こ う う こ う う こ う う こ う う こ う う こ う こ う こ う こ う こ う こ う こ こ う こ こ う こ こ こ う こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	34 かざり ぬい B 39 左右 - 39 かざい J 39	かざり ぬい B 39 - 2倍 40 人 がざり ぬい 見 39

2倍

-

_

-

41	42	43	44	45
$\nabla \nabla$,,XX,XX,X	xax ^{xax} xax
かざり ぬい	かざり ぬい	かざり ぬい	かざり ぬい B	かざり ぬい B
39	39	39	39	39
上下	上下左右	左右	-	-
2倍	2倍	-	-	-
46	47	48	49	50
ボタンホール 普通地向け	ボタンホール 厚地向け	ボタンホール 厚地向け	ボタンホール 薄地向け	ボタンホール 薄地向け
F	F	F	F	F
32	32	32	32	32
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
51	52	53	54	55
*****			~~~~~	
ボタンホール	ボタンホール	ポタンホール	かん止め	つくろい
ア 形 同 り 「 F	中相地(小)) F	F	F	F
32	32	32	36	36
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-				





サテン押え ふちかがり押え

●模様ぬい(選び方は、42ページ参照)

赤で表示された部分が、模様を組み合わせたときに記憶される1単位です。 模様ぬいの押えは、B:サテン押えです。



ぬい模様一

覧

ぬい模様一覧

●文字ぬい (選び方は、42ページ参照) 文字ぬいの押えは、B:サテン押えです。

ひらがな(横書き) す な Я 51 G ばださが વ્ર Øł び 0t に ब्र U Ç Ψ Ð C **1** Ç, Ç OH+ [] す 0H Ut Ut (% $\overline{}$ 9-るれ でる Ð Ś දා ഺ ېرې ()Ф U \wedge Ð U, ېک Ŵ J > Ð \geq Ţ *>*, JI ГŢ ᡐ᠇ 2 ۲Ţ Þ Ŵ ભ્ર ſt St N Θ (N 3en ()ભ્રિ ()M • N. ભ્રા \int ひらがな(縦書き) がぎぐ ま 5 さ ち ざじ あ か た な は わ だぢ ぱ ば フ をんる やゆ りるれ ゆよ R ひ ᡒ ぴ き Ŭ ち いうえ ي. ال Ĭ ずぜぞ Ĩ す \supset な む づ ζ げご ት け せ ね 53 でど \checkmark め \wedge へ Z ぼ そ ほ 3 ぼ と \mathcal{O} も • カタカナ(横書き) Ś Ţ ナ **U** J ミ と 4 S く ビ \sim J す Ų Ψ, Ψ \vdash U # ++ ビ \Box ||| \prod \prod Ś Ė Ш Ē 5 く μ <u>ل</u>ل L V \mathbf{r} 5 Z Ц, - -ΥI \mathcal{A} \subset L, Υļ Ц X ビ Ċ Ш Ś 늿 늿 ナ Щ 7 Ы \leq Τ, \square カタカナ(縦書き) ラリル ザジ サシスセソ ガギグゲゴ ア カキクケコ タチツテト ナニヌネノ P ワヲンヰィ ツヤユヨー イミムメモ タヂヅデド ヒフ 3 へ
ホ

▶ 【 】は、1文字分あけるときに使います。(実際には、1針ぬい進むだけです。)

 ひらがな、カタカナ、漢字、数字の横書きと縦書きとでは、ぬい上がりの文字の形が 少し異なります。

漢字(横書き)	漢字(縦書き)
十五 0 火 緒 小 保(大 一 水 才 中 育(ナユ 二 木 生学 園、1 八 三 金 日 校 幼・九四 土 月 年 稚	保小組火〇五十 育中才水一六〇 園学生木二七〇 幼校日金三八〇 稚年月土四九 .
	456456
-1∞0 × × v 100 €	789789
O[]' S[]' S[]°	 0 :] . <i>0</i> :] . 0:] .
アルファベット A	
ABCNOP123-?8	^{小文字} & a b c n o p 1 2 3 - ? &
DEFQRS456!/'	d e f q r s 4 5 6 ! / '
$J K L W X Y 0 \square$	j k l w x y 0 🖸 .
MZ	m z
アルファベット 🖋 ―――	小文字
1 3 C N O P 1 2 3 - ? &	$\mathcal{E} \left[a \ b \ c \right] n \ o \ p \left[1 \ 2 \ 3 \right] - ? \mathcal{E}$
DEFQRS456!//' CWGTDV/789	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$
JKLWXY0 .	$ \begin{array}{c} y & i \\ j & k \\ \end{array} \begin{array}{c} i \\ w \\ x \\ y \\ 0 \\ \end{array} \begin{array}{c} 0 \\ \vdots \\ \end{array} \begin{array}{c} 0 \\ \vdots \\ \end{array} $
$\mathcal{M} \mid \mathcal{F} \mid$	m J
アルファベット <u> ▲</u> 大文字	小文字
ABCNOP123 - ? &	zabenop123-?&
GHITUV789	ghituv789
JKLWXYOI.	jklwxy0:.

ぬい模様一覧

61

刺しゅう機のご案内(別売り)

このミシンは、別売りの刺しゅう機を取り付けることによって、美しい刺しゅうぬいを簡単に楽しむこ とができます。

刺しゅう機には、ワンポイント刺しゅう、大型刺しゅうはもちろん、名前によく使われる漢字などの文 字刺しゅうをたくさん内蔵しています。

詳しくは、ミシンお買い上げの販売店、またはお客様相談係 にお問い合わせください。

刺しゅう機を取り付けるときは、まず、電源スイッチを切 り、ドロップフィードレバーを左にして、送り歯を下げてお きます。

刺しゅう機を取り付けた後、ミシンの電源を入れると、ミシ ンの模様案内窓には、「刺しゅうモード」と表示され、刺 しゅうをしているときの上糸調子の調節ができるようになり ます。

ミシン側の操作は、上糸調子の他にスタートストップ、糸切 り、針上下/クイックスロー、スピード調節、下糸巻きがで きます。

●詳しい使い方は、刺しゅう機に付属の「使用の手びき」をご覧ください。

●刺しゅう機のお求めは、ミシンお買い上げの販売店、またはお客様相談係にお問い合わせください。 ●刺しゅうぬいが終わったら、ドロップフィードレバーを右に戻して、送り歯を上げておいてください。







刺しゅう機の取り付けは、必ず電源スイッチを切ってから行ってください。

ミシンの仕様

定格電	圧	100 V
消費電	力	50 W
周波	数	50Hz/60Hz
ラン	プ	白色LED 2灯
J	法	幅:450 mm × 高さ:295 mm × 奥行き:200 mm
重	皇	8.2 kg

修理サービス要領

●修理サービスのご相談

- 1 このミシンのご購入者には、ご購入店から3年間の「無料修理保証書」が発行されます。内容を お確かめの上、大切に保存してください。
- 2 修理サービスは無料保証期間内および期間経過後も原則としてご購入店が承りますので、ご相談 ください。

●修理用部品の保存と供給

動力伝達機能部品および縫製機能部品のうち、交換修理に必要な部品は、製造打ち切り後、通常8 年間は必要に応じて当社よりご購入店に供給できる体制を整えております。

●無料修理保証期間後の修理サービス

- 1 使用の手びきに基づいて正しい使用とお手入れがされていれば、無料修理保証期間を経過しても 修理用部品の供給可能期間中は、ご購入店を通じて有料で修理サービスをいたします。 ただし、次に該当する場合は、有料でも修理できない場合がありますので、ご購入店にご相談く ださい。
 - イ 保存上の不備または、誤使用により不調、故障または損傷したとき。
 - □ 浸水、冠水、火災等、天災、地変により不調、故障または損傷したとき。
 - ハ ご購入後の移動または輸送によって不調、故障または損傷したとき。
 - 二 ご購入店または当社の指定する販売店あるいはサービス店以外で修理、分解また は改造したために不調、故障または損傷したとき。
 - ホ 職業用として無理なご使用により不調、故障または損傷したとき。
- 2 長期間にわたってご使用されたミシンの精度の劣化は修理によっても元どおりに修復できないことがあります。
- 3 有料修理サービスの場合の費用は、別に定める必要部品代金、交通費および技術料金の合計額となります。
- 4 このミシンは持ち込み修理品ですので、修理の際はご購入店までお持ち込みくださるよう、お願 いいたします。

160年以上も家庭用ミシンを作り続けてきたシンガーは、迅速で正しいサービスをモットーとして全世界のご家庭に安心して使えるミシンをお届けいたしております。

お問い合わせまたはご相談先 (純正部品の購入方法)

シンガーミシンについてのお問い合わせ、ご相談はご購入店のほか、下記の弊社「お客様相談係」で も承っておりますのでご遠慮なくお申し越しください。

株式会社シンガーリッピージャパン

「お客様相談係」

〒110-0016 東京都台東区台東2丁目9番5号 TEL.03-3837-1862 FAX.03-3837-0072

- * 住所および電話番号は都合により変更することがありますのでご了承ください。
- ★ シンガー純正部品の購入についてのお問い合わせは、ご購入店のほか、上記の弊社「お客様相談 係」におたずねください。

●無料修理保証について

- 1. 無料修理保証期間(ご購入の日から3カ年間)内に故障した場合は、無料で故障箇所の修理調整または故障部 品の交換をいたします。
- 2. 無料修理保証は表記ミシン頭部のみとし、ケース、針及び電球を除きます。
- 3. 無料修理保証をお受けいただくときは、この保証書を提示してください。
- 4. 保証機種がコンパクトミシンまたは、軽量可搬のポータブルミシン等であるときは、そのミシンを購入店へご 持参またはご相談ください。

●無料修理保証が受けられない場合

次のような場合には、保証期間内でも保証の対象とはなりません。

- 1. 「使用の手びき」に記載してある使用方法または、保存方法と異なる方法によったため不調、故障または損傷 したとき。
- 2. 浸水、冠水、火災等、天災地変により不調、故障または損傷したとき。
- 3. ご購入後の移動または輸送によって、不調、故障または損傷したとき。
- ご購入店、または当社で指定した販売店、サービス店以外で修理分解または改造したために不調、故障または 損傷したとき。
- 5. 職業用等過度なご使用により不調、故障または損傷したとき。
- 6. 特別なご依頼により点検、精密検査または分解掃除等をしたとき。
- 7. この保証書のご提示がなかったとき。
- 8. この保証書に購入年月日、ご購入店名の記載または捺印がなかったとき。
- 9. この保証書の字句の訂正または書き換え等をしたとき。
- 10. この保証書は日本国内に限り有効といたします。

●有料修理について

- 1. 上記の 1.~10. に該当する場合、その他有料で修理をするときの費用は、別に定める必要部品代、出張費および技術料の合計額といたします。
- コンパクトミシンまたは、軽量可搬のポータブルミシンを、無料修理期間中にお客様のご依頼によって販売店が出張修理する場合は、別に定める出張費をいただきます。

●お問い合わせまたはご相談先

この保証書に記載してありますご購入店または、「お客様相談係」へお申し越しください。

●お客様へのお願い

- 1. この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの 保証書によってお客様の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について、ご不明の 場合はご購入店または、当社の「お客様相談係」等へお問い合わせください。
- 2. 「使用の手びき」の「修理サービス要領」をよくお読みください。
- 3. この保証書は紛失されても再発行いたしませんので、大切に保存してください。



型		式	XS-10	000	機 械 番 号	HGQ
*お買上げ日		ナ日	年	月日	保証期間	お買い上げ日より本体 3年
* お	ご信	È所				
客 様	フ! ご 尭	リガナ 吉名				様
* 販	住	所	⊤			
売 店	店	名	(ED) TEL			
* E	印欄に もし 本書	記入の 、記) は、す	のない場合無効 入がない場合に 再発行致しませ,	となります は、直ちに んので、紛	。必ず記入の4 お買い上げの則 失しないように	育無をご確認ください。 両売店にお申し出ください に大切に保管してください